

1-3 「居場所」となる活動をつくる				
取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績	
① 高齢者等の生きがいづくり、健康の維持等を支える	高齢になっても、自分らしくいきいきと暮らし続けられるように、生きがいを持つことができ、心身ともに健康を維持するための場所やプログラムの充実を図ります。	ふれあい喫茶や趣味活動のサークル等、既存の取り組みの継続・充実、ニーズに応じた多様な取り組みの展開	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ニュースレター「にぎわい金剛」の発行。〔第7号；R3年2月発行〕 ※再掲4-1-④ ◎ SNS（Facebook）による、金剛地区活性化に向けた取組の情報発信。 ※再掲4-1-④ ■ 地区集会所、老人いこいの家、小学校の多目的室等を使用して、福祉委員会によるサロン開催。〔概ね毎月1回〕 ■ U R金剛団地第4集会所「つどい」（寺池台四丁目）において、だれもが気軽に集える喫茶「自治会サロン・つどい」を開催。〔毎週木・土曜日〕 ■ U R金剛団地において生活支援アドバイザーによるイベントの開催等。〔H26以降2～3回/年開催、R2年度は新型コロナウイルスの影響により開催なし〕 ※再掲1-3-② ○ 地域包括支援センターを運営し、住み慣れた地域で高齢者の生活を総合的に支援。窓口・訪問相談、金剛団地地域ケア会議、金剛地区まちづくり会議等へ参加等を行う。 ※再掲1-1-① ○ 一般介護予防事業。地域の団体等に対し地域介護予防普及教室を開催。〔金剛地区では久野喜台（1か所19回156人）、寺池台（2か所34回378人）で開催〕 ○ 一般介護予防事業。地域の団体等に対し地域型介護予防教室を開催。〔R2年度開催無し〕 ○ 一般介護予防事業。けあばる金剛において、ものわすれ検診機（タッチパネル）を設置。また、金剛地区の各施設において、出張型のものわすれ検診を実施。 ○ 高齢者の社会参加支援。老人クラブへ活動補助金を交付。〔金剛地区では、高辺台3団体、久野喜台4団体、寺池台3団体へ交付〕 ○ 高齢者の社会参加支援。老人憩いの家の管理運営。〔金剛地区では、高辺台1か所、久野喜台1か所で開催〕 ○ 生活支援コーディネーターの配置。各園域ごとに生活支援コーディネーターを配置（金剛地区は第3園域として1人）。地域資源の把握や地域活動の支援を行うなど、地域の生活支援等サービスの充実を図る。 ※再掲1-1-①、1-2-① ○ SDG s未来都市 介護予防・健康ポイント事業。40歳以上の市民（モニター参加）が活動量計を携帯して日常生活やウォーキングを行う。日々の歩数計測や定期的な体組成測定を行い、楽しく健康づくりに取り組む。収集したデータは、介護予防、商助の観点から分析する。R2年度は、梅の里・大伴・金剛地区をモデル地区として実施。〔市全体で180人（うち金剛地区77人）が参加、フェリカリーダー市内20か所（うち金剛地区5か所）に設置〕 ○ 健康とんだばやし21の推進。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、食育イベント、健康月間イベントは中止〕 ○ 富田林の隠れた魅力ポイントを掲載したマップ「富田林おもろスポットウォーク」の作製、及び市の魅力を再発見する「富田林おもろスポットウォーク」の実施（金剛地区もルートとして設定）。〔マップは、登録者20人により、現地調査24回、編集作業21回を経て作成、ウォーキングは2/28実施、参加者66人〕 ※再掲1-4-②③ 	<ul style="list-style-type: none"> 【金剛地区まちづくり会議】 【金剛地区まちづくり会議】 【高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校区福祉委員会】 【U R金剛団地自治会】 【U R都市機構】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【高齢介護課】 【健康づくり推進課】 【金剛公民館】
		子どもと子育て中の親が集うことのできるサークル、親子教室等のほか、子育て中の親たちが使えるスキルアップや就業機会の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 所有する分譲団地の一室を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営。 ※再掲1-3-④ ■ 地域による子育て支援として福祉委員会子育てサロンを開催。〔毎月1回〕 ※R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止している団体あり。 ■ U R金剛団地において生活支援アドバイザーによるイベントの開催等。〔H26以降2～3回/年開催、R2年度は新型コロナウイルスの影響により開催なし〕 ※再掲1-3-① ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-③④ ○ 市民人権セミナーとして、各種講座を開催。 ※再掲1-3-③ ○ 地域子育て支援センター事業の実施。園庭開放や子育て相談指導等を通じて育児支援を行う。〔市内2か所に設置、金剛地区最寄り富貴の里保育園（小金台一丁目）〕 ※再掲1-1-②、 ○ つどいの広場事業の実施。子育て中の親子に対して気軽に集い相談交流ができる親子の場の提供などを実施。〔市内7か所、利用児童数7,244人、うち金剛地区1か所（ほっとひろばふらっと）の利用児童数1,981人〕 ※再掲1-1-②、1-3-③ ○ ファミリー・サポート・センター事業の実施。子育ての援助をしてほしい人と援助したい人が、お互いに助け合う子育てネットワーク。〔会員数250人（うち金剛地区30人）、活動件数1,348件〕 ※再掲1-1-②、1-3-③ ○ 子育て支援ネットワーク事業の実施。市立保育園のブロック拠点4園を中心に家庭訪問や園庭開放などの事業を展開。〔児童訪問世帯数9,497世帯（市全体）、妊婦訪問世帯数1,988件（市全体）、園庭開放参加児童数807人（市全体）、金剛保育園園庭開放参加児童数224人〕 ※再掲1-1-②、1-3-③ ○ プレ☆ママババ（教室）の開催。〔全11回開催、妊婦57人（延べ85人）が参加。うち金剛地区では妊婦10人（延べ13人）が参加〕 ○ 子育て相談会の開催。〔全12回開催、98組の母子（延べ144組）が参加。うち金剛地区では母子16組（延べ27組）が参加〕 ○ 育児教室（3教室）を開催。〔びよびよ教室（4か月児健診受診後～8か月未満の乳児と保護者）は、全5回開催、母子45組（うち金剛地区6組）が参加。すくすく教室（1～1歳4か月未満の幼児と保護者）は、全4回開催、母子34組（うち金剛地区10組）が参加、歯磨きにこにこ教室は、全5回開催、母子108組（うち金剛地区13組）が参加〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-④、1-4-①、3-2-② 	<ul style="list-style-type: none"> 【NPOふらっとスペース金剛】 【寺池台・伏山台小区福祉委員会】 【U R都市機構】 【人権・市民協働課】 【人権・市民協働課】 【こども未来室】 【こども未来室】 【こども未来室】 【こども未来室】 【健康づくり推進課】 【健康づくり推進課】 【健康づくり推進課】 【生涯学習課】
② 子育て中の親の交流や社会参加を支える	社会から孤立しがちな子育て世帯が、いきいきとした暮らしができることを目指し、さまざまな交流の機会をつくとともに、子育て中の親たちが自分のための活動（趣味や仕事等）に向き合うことができるように、地域で支援を行います。	子どもと子育て中の親が集うことのできるサークル、親子教室等のほか、子育て中の親たちが使えるスキルアップや就業機会の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子どもの居場所づくり事業として、ふらっと寺子屋を運営。 ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-②④ ○ 市民人権セミナーとして、各種講座を開催。 ※再掲1-3-② ○ 地域子育て支援センター事業の実施。園庭開放や子育て相談指導等を通じて育児支援を行う。〔市内2か所に設置、金剛地区最寄り富貴の里保育園（小金台一丁目）〕 ※再掲1-1-②、1-3-② ○ つどいの広場事業の実施。子育て中の親子に対して気軽に集い相談交流ができる親子の場の提供などを実施。〔市内7か所、利用児童数7,244人、うち金剛地区1か所（ほっとひろばふらっと）の利用児童数1,981人〕 ※再掲1-1-②、1-3-② ○ ファミリー・サポート・センター事業の実施。子育ての援助をしてほしい人と援助したい人が、お互いに助け合う子育てネットワーク。〔会員数250人（うち金剛地区30人）、活動件数1,348件〕 ※再掲1-1-②、1-3-② ○ 子育て支援ネットワーク事業の実施。市立保育園のブロック拠点4園を中心に家庭訪問や園庭開放などの事業を展開。〔児童訪問世帯数9,497世帯（市全体）、妊婦訪問世帯数1,988件（市全体）、園庭開放参加児童数807人（市全体）、金剛保育園園庭開放参加児童数224人〕 ※再掲1-1-②、1-3-② ○ 講座「シニア世代の実践的防災術“いざ”というときのために」の開催。〔8/19開催、13人参加〕 	<ul style="list-style-type: none"> 【NPOふらっとスペース金剛】 【人権・市民協働課】 【人権・市民協働課】 【こども未来室】 【こども未来室】 【こども未来室】 【こども未来室】 【金剛公民館】
		町会（自治会）等との連携による、地域コミュニティと融和する多世代交流等の取り組みの展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空き施設や空き家等を活用した、チャレンジショップやシェアオフィス等、仕事や活動ができる場づくり ○ 身近な働く場となる、多様な生活サービス機能の充実等 ○ ボランティアやコミュニティビジネスに参加したい、あるいは起業したい住民が活躍の場を見つけやすくなるための、情報発信の充実や人材育成 ○ 起業やNPO設立等に関する専門的なサポートの仕組みの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。（金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。R2年度施設利用件数8件） ※再掲4-1-② ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-②③ ○ 金剛地区魅力向上拠点「∞KON ROOM」の開設。コワーキングスペース、自習スペース等を主な機能とし、地域のニーズを取り入れながら多様な世代の居場所や交流の場となる取組をモデル的に実施するため、市とU Rの共同で開設。〔R3.1.5開設〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②、1-4-①、3-2-②
③ 子どもの創造的で豊かな学びや遊びの場をつくる	金剛地区、及びその周辺地域の歴史や文化、自然環境をいかす等、学校教育に限らず、日常の暮らしの中に創造的で豊かな学びと遊びの場を充実させ、特色のある子育て・教育環境をつくりたい。	公園や自然等の地域資源、地域団体・事業者等の地域力をいかした、職業体験や冒険遊び場等、子どもの創造的な学び・遊びの場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。 ※再掲1-2-①、1-4-① ○ 「わっくCafé」の開設。金剛地区まちづくり会議参加者有志（拠点づくりプロジェクト）が「一般社団法人わっく金剛」を設立し、地域の居場所やチャレンジの場として、日替わりオーナーの仕組みを取り入れたコミュニティカフェを開設。月2回子ども食堂も実施。〔R3.2.27開設〕 ※再掲1-2-① ■ 所有する分譲団地の一室を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営。 ※再掲1-3-② ○ 市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。（金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。R2年度施設利用件数8件） ※再掲4-1-② ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-②③ ○ 金剛地区魅力向上拠点「∞KON ROOM」の開設。コワーキングスペース、自習スペース等を主な機能とし、地域のニーズを取り入れながら多様な世代の居場所や交流の場となる取組をモデル的に実施するため、市とU Rの共同で開設。〔R3.1.5開設〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②、1-4-①、3-2-② 	<ul style="list-style-type: none"> 【金剛地区まちづくり会議】 【一般社団法人わっく金剛】 【NPOふらっとスペース金剛】 【人権・市民協働課】 【人権・市民協働課】 【金剛地区再生室】 【U R都市機構】 【生涯学習課】
		大学、企業、文化・スポーツ活動の団体等、地区内外のさまざまな団体との連携による、多様な学び・遊びのプログラムづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空き施設や空き家等を活用した、チャレンジショップやシェアオフィス等、仕事や活動ができる場づくり ○ 身近な働く場となる、多様な生活サービス機能の充実等 ○ ボランティアやコミュニティビジネスに参加したい、あるいは起業したい住民が活躍の場を見つけやすくなるための、情報発信の充実や人材育成 ○ 起業やNPO設立等に関する専門的なサポートの仕組みの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。（金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。R2年度施設利用件数8件） ※再掲4-1-② ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-②③ ○ 金剛地区魅力向上拠点「∞KON ROOM」の開設。コワーキングスペース、自習スペース等を主な機能とし、地域のニーズを取り入れながら多様な世代の居場所や交流の場となる取組をモデル的に実施するため、市とU Rの共同で開設。〔R3.1.5開設〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②、1-4-①、3-2-②
④ 仕事やコミュニティビジネス、ボランティア等のできる環境をつくる	金剛地区は住宅に特化したまちとして成熟してきましたが、働き方や家族構成の多様化とともに、退職した高齢者層が増えており、住宅と日常的な生活サービスだけでは「居場所」が不足しています。一人ひとりが煌々（＝自分らしくいきいきと暮らす）ことができるよう、働く場、社会貢献活動をする場、夢の実現に向けた起業等にチャレンジできる場が身近にあるまちとします。	空き施設や空き家等を活用した、チャレンジショップやシェアオフィス等、仕事や活動ができる場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。 ※再掲1-2-①、1-4-① ○ 「わっくCafé」の開設。金剛地区まちづくり会議参加者有志（拠点づくりプロジェクト）が「一般社団法人わっく金剛」を設立し、地域の居場所やチャレンジの場として、日替わりオーナーの仕組みを取り入れたコミュニティカフェを開設。月2回子ども食堂も実施。〔R3.2.27開設〕 ※再掲1-2-① ■ 所有する分譲団地の一室を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営。 ※再掲1-3-② ○ 市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。（金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。R2年度施設利用件数8件） ※再掲4-1-② ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-②③ ○ 金剛地区魅力向上拠点「∞KON ROOM」の開設。コワーキングスペース、自習スペース等を主な機能とし、地域のニーズを取り入れながら多様な世代の居場所や交流の場となる取組をモデル的に実施するため、市とU Rの共同で開設。〔R3.1.5開設〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②、1-4-①、3-2-② 	<ul style="list-style-type: none"> 【金剛地区まちづくり会議】 【一般社団法人わっく金剛】 【NPOふらっとスペース金剛】 【人権・市民協働課】 【人権・市民協働課】 【金剛地区再生室】 【U R都市機構】 【生涯学習課】
		ボランティアやコミュニティビジネスに参加したい、あるいは起業したい住民が活躍の場を見つけやすくなるための、情報発信の充実や人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空き施設や空き家等を活用した、チャレンジショップやシェアオフィス等、仕事や活動ができる場づくり ○ 身近な働く場となる、多様な生活サービス機能の充実等 ○ ボランティアやコミュニティビジネスに参加したい、あるいは起業したい住民が活躍の場を見つけやすくなるための、情報発信の充実や人材育成 ○ 起業やNPO設立等に関する専門的なサポートの仕組みの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。（金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。R2年度施設利用件数8件） ※再掲4-1-② ○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。 ※再掲1-3-②③ ○ 金剛地区魅力向上拠点「∞KON ROOM」の開設。コワーキングスペース、自習スペース等を主な機能とし、地域のニーズを取り入れながら多様な世代の居場所や交流の場となる取組をモデル的に実施するため、市とU Rの共同で開設。〔R3.1.5開設〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②、1-4-①、3-2-②

1-4 多様な「交流」の仕掛けをつくる

取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績	
① 地域社会ならではの世代間交流の場をつくる	若年世代と社会経験豊富な中高年層、子どもと高齢者等、異なる世代が交流し、新たな煌きが生まれる機会をつくります。	生活サービス施設や福祉施設等の多機能複合化による、誰もが使えるフリースペース等、世代間交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。 ※再掲1-2-①、1-3-④ ■ 居場所づくりの一環として、DVD鑑賞会&カフェの開催。(月1回) ■ 地域住民等による居場所・施設のコーディネート。(Café&Lunch口へ、寺池公園パソルカフェ、高辺台プラザにてカフェ、軽トラマルシェにてカフェ、わっくcafé等) ■ UR金剛団地内の家庭的保育事業所「Kotona(ことな)」にて、園庭を開放する「ENGAWA(えんがわ)」を運営。(土曜日(不定期)9:30~11:00) ※再掲1-1-② ○ 自治体SDGsモデル事業。SDGsローカルダイアログ(市民・学生・事業者・連携企業が参加)を実施。市の東西問題や金剛地区を含めた地域活性化策についても議論。 ○ 元気なまちづくりモデル事業。地域活性化等を目的に行われる地域住民が主体となった活動に対して補助金を交付。〔R2年度実績：市全体4団体(うち金剛地区1団体)〕 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校(金剛地区では寺池台小)において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②④、3-2-② 	【金剛地区まちづくり会議】 【まちづくり会議参加者有志】 【地域住民等】 【NPOふらっとスペース金剛】 【政策推進課】 【人権・市民協働課】 【生涯学習課】
		大学生によるまちづくり活動への参加や高齢者による昔遊び教室等、多世代が交流するプログラムづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 金剛マルシェ~地場やさい市~の定期開催。(毎月第4土曜日、午後) ※再掲1-2-①②、3-3-①、4-1-③ ○ 東西交流プロジェクトとして、市東部との交流促進や、富田林寺内町のまちづくりを学ぶことを目的として、「富田林寺内町のまち並み見学」を開催。〔11/28開催、参加者5人〕 ○ ∞KON ROOMのイベントとして、金剛地区の住民が富田林寺内町の魅力を身近に感じられるイベント「寺内町手仕事マルシェ」を開催。〔約140人が来場〕 ○ インターネットにより、家にいながら市内の文化財を知ったり、感じたりできる「富田林市文化財デジタルアーカイブ(おうちdeミュージアム)」を構築。〔R3.3.25公開〕 ○ 各種講座等の開催。「街の杜を巡る~ニュータウンの樹木たち2020」〔全3回、15人登録〕、「私のイチオシ「富田林百景」」〔全10回、20人登録〕、「わたしたちの文化財 富田林寺内町を考える」〔全4回、51人登録〕 ※再掲1-4-③ ○ 富田林の隠れた魅力ポイントを掲載したマップ「富田林おもろスポットワーク」の作製、及び市の魅力を再発見する「富田林おもろスポットワーク」の実施(金剛地区もルートとして設定)。〔マップは、登録者20人により、現地調査24回、編集作業21回を経て作成、ウォーキングは2/28実施、参加者66人〕 ※再掲1-3-①、1-4-③ 	【金剛地区まちづくり会議】 【金剛地区再生室】 【金剛地区再生室】 【文化財課】 【金剛公民館】 【金剛公民館】
② 周辺地域との交流や歴史文化に触れる活動に取り組む	地区の周辺には、寺内町の歴史的なまちなみや自然・農業エリア等、個性的な魅力のある地域があります。このような地域との交流により、地区に新たな魅力・文化を育てます。	周辺地域での農業体験、農家による朝市の開催、寺内町や高野街道等の歴史文化に触れる講座、周辺住民との交流イベント等	<ul style="list-style-type: none"> ○ SDGsを地域一体で推進するため、活動や普及啓発に取り組む団体等を「SDGsパートナー」として登録する制度を創設。〔R2年度末現在、市全体28団体(うち金剛地区3団体)が登録〕 ○ 男女共同参画に関する活動を行う団体に対して活動場所(男女共同参画センターウイズ(すばるホール内))を提供。登録団体間の情報共有やネットワーク化を支援。〔市全体14団体(うち金剛地区2団体)が利用登録〕 ○ 各種講座等の開催。「街の杜を巡る~ニュータウンの樹木たち2020」〔全3回、15人登録〕、「私のイチオシ「富田林百景」」〔全10回、20人登録〕、「わたしたちの文化財 富田林寺内町を考える」〔全4回、51人登録〕 ※再掲1-4-② ○ 富田林の隠れた魅力ポイントを掲載したマップ「富田林おもろスポットワーク」の作製、及び市の魅力を再発見する「富田林おもろスポットワーク」の実施(金剛地区もルートとして設定)。〔マップは、登録者20人により、現地調査24回、編集作業21回を経て作成、ウォーキングは2/28実施、参加者66人〕 ※再掲1-3-①、1-4-② ○ 各種講座や講演会の開催。「音声訳ボランティア養成講座」〔全6回、46人参加〕。※「図書館文化講演会」「おとなのための朗読会」「いきいき音読教室」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 	【政策推進課】 【人権・市民協働課】 【金剛公民館】 【金剛公民館】 【金剛図書館】
③ 地区内外の多彩な交流により、文化・創造活動、生涯学習等を充実させる	住民が身近で文化・創造活動や生涯学習、健康増進等に取り組めるまちとするため、地区内外の多彩な人材・団体、事業者との交流によるプログラムの充実を図ります。	自らの特技をいかした講座やサークル等を気軽に開ける仕組みと場所づくり、大学、事業者、各種団体等との連携による、高度な学びに触れる機会やプログラムづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ SDGsを地域一体で推進するため、活動や普及啓発に取り組む団体等を「SDGsパートナー」として登録する制度を創設。〔R2年度末現在、市全体28団体(うち金剛地区3団体)が登録〕 ○ 男女共同参画に関する活動を行う団体に対して活動場所(男女共同参画センターウイズ(すばるホール内))を提供。登録団体間の情報共有やネットワーク化を支援。〔市全体14団体(うち金剛地区2団体)が利用登録〕 ○ 各種講座等の開催。「街の杜を巡る~ニュータウンの樹木たち2020」〔全3回、15人登録〕、「私のイチオシ「富田林百景」」〔全10回、20人登録〕、「わたしたちの文化財 富田林寺内町を考える」〔全4回、51人登録〕 ※再掲1-4-② ○ 富田林の隠れた魅力ポイントを掲載したマップ「富田林おもろスポットワーク」の作製、及び市の魅力を再発見する「富田林おもろスポットワーク」の実施(金剛地区もルートとして設定)。〔マップは、登録者20人により、現地調査24回、編集作業21回を経て作成、ウォーキングは2/28実施、参加者66人〕 ※再掲1-3-①、1-4-② ○ 各種講座や講演会の開催。「音声訳ボランティア養成講座」〔全6回、46人参加〕。※「図書館文化講演会」「おとなのための朗読会」「いきいき音読教室」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 	【政策推進課】 【人権・市民協働課】 【金剛公民館】 【金剛公民館】 【金剛図書館】

2 多様な「住まい」の供給・流通の促進

2-1 改修や建て替え等に取り組む

取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績	
① 賃貸住宅の改修等に取り組む	地区内の住宅の半数以上を占めるUR賃貸住宅においては、長い期間をかけて形成された団地のコミュニティカによる住み良さを継承、発展させるとともに、改修等により魅力的な住宅の供給を進めます。 なお、将来的に団地再編を検討する場合には、金剛地区の再生・活性化に資するよう新しい施設や住宅の導入、公共空間の魅力化等を検討することが期待されます。	UR都市機構が取り組む金剛団地の「地域医療福祉拠点化」を推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ UR都市機構と富田林市の連携による「地域医療福祉拠点化」の推進。 	【UR都市機構】 【富田林市】
		若年世帯向けの改修住戸やDIY可能住戸の供給等検討	<ul style="list-style-type: none"> ■ UR金剛団地において、高齢者の方が安全に住み続けられるように、移動に伴う転倒の防止等に配慮した「健康寿命サポート住宅」の改修及び供給。 	【UR都市機構】
			<ul style="list-style-type: none"> ■ UR金剛団地において、「MUJI×UR」などの魅力的な企画住宅を供給。 	【UR都市機構】
② 戸建住宅の改修や建て替え等に取り組む	戸建住宅居住者が高齢等になっても安心して住むことのできるバリアフリー改修、家族構成やライフスタイルの変化に応じた増改築・建て替えのほか、空き家を有効活用する改修や建て替えに情報提供等の支援を行います。	高齢期に向けたバリアフリー改修等、長く住み続けるための自宅の改修や建て替え	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空家バンクの運用。〔H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者16者、登録物件2件〕 ※再掲2-2-②、3-2-① ○ 耐震化促進補助金の交付。〔市全体で診断15件、改修5件(うち金剛地区では診断4件、改修0件)に補助〕 	【住宅政策課】 【住宅政策課】
		改修・建て替えや空き家の有効活用・流通を含めたセミナーの開催やガイドブックの発行等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「金剛第三住宅見つける会」による活動。 ○ 金剛第三住宅見つける会の活動支援。 	【金剛第三住宅】 【金剛地区再生室】
③ 分譲マンションの改修や建て替えの検討に取り組む	バリアフリーや老朽化等の課題のある分譲マンションにおいては、戸建住宅等とは異なり、改修や建て替えの際には区分所有者の合意形成が課題となります。そのため、管理組合が改修や建て替えに向けて取り組みやすいよう、専門家等による支援を行います。	管理組合による改修や建て替えに向けた勉強会の開催や検討等 改修や建て替えに関する勉強会、アドバイザー派遣、意向調査等、専門知識が必要な取り組みを支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「金剛第三住宅見つける会」による活動。 ○ 金剛第三住宅見つける会の活動支援。 	【金剛第三住宅】 【金剛地区再生室】

2-2 空き家の流通促進等、住宅市場の活性化を支える

取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績	
① 住み替えや転入希望者、親子近居・同居希望者への情報提供等に取り組む	若年世代等、多様な人々に移り住んできてもらえるよう、金剛地区の魅力、住まいや暮らしの情報提供を進めます。また、地区内での住み替え希望者への情報の充実を図ります。	地区内の住まい情報の一元化、暮らしマップの作成、お試し暮らしツアー、住み替え相談窓口の設置等	<ul style="list-style-type: none"> ■ UR金剛団地において若年層や子育て世帯の入居促進策として「近居割ワイド(H28.1~)」、「U35割(H28.8~)」、「そのママ割(R2.8~)」や「子育て割(H26.8~)」を実施。 ○ 近居同居促進給付金を交付。親子での近居・同居を目的として富田林市内に住宅を取得した人に対して、補助金(同居50万円、近居30万円)を支給(H27年度~)。〔R2年度、近居47件、同居2件(うち金剛地区では、近居13件、同居1件)を支給〕 ○ 子育て世代に本市への認知度を高めてもらうため、コミュニティ情報雑誌(まみたん)へ記事や広告を掲載。 ○ 市公式WEBサイト[移住応援ポータルサイト、定住促進ポータルサイト、富田林きらめきミュージアム]を運営し、本市の魅力や情報を発信。〔R2年度アクセス数は、それぞれ13,578、11,933、30,595〕 ※再掲4-1-④ 	【UR都市機構】 【住宅政策課】 【都市魅力課】 【都市魅力課】
		空き家や中古市場の実態を調査し、活用促進策を検討	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適正に管理されていない空き家の活用策を講じるため、空家等対策協議会を開催。〔R2年度開催なし〕 	【住宅政策課】
		空き家所有者向けの、空き家の有効活用・流通に関するセミナーの開催やガイドブックの発行等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空家バンクの運用。〔H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者16者、登録物件2件〕 ※再掲2-1-②、3-2-① 	【住宅政策課】
② 地域が連携して空き家の流通等に取り組む	近年増加傾向にある戸建住宅や分譲マンションの空き家が、新たな居住者を呼び込むための受け皿となるよう、その流通を促進します。	地域に密着した空き家問題への取り組みの検討(情報把握、相談窓口等の情報支援)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空家バンクの運用。〔H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者16者、登録物件2件〕 ※再掲2-1-②、3-2-① 	【住宅政策課】

3 豊かで多機能な「空間・施設」の充実			
3-1 空き店舗等を活用し、多機能が複合した生活サービス拠点づくりを目指す			
取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績
① 商業施設の更新等にいて多機能化を進める	既存の商業エリア等においては、商業施設の更新の機会をいかして、住民の日常生活ニーズだけではなく、豊かな時を過ごせる居場所、さまざまな活動や交流の場等の機能を持ち、人が集まり、つながる多機能複合型の生活サービス拠点づくりを目指します。	住民のニーズや商業・サービス機能の実情に応じた生活サービス拠点づくり等に向けた関係者のビジョンの共有	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の空き店舗をコミュニティスペースとして活用。(Café&Lunch口ベ) 【地域住民等】 ■ 親子ふれあい祭りの開催。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛銀座街商店会】 ○ 「一般社団法人わっく金剛」による「わっくCafé」の開設・運営にかかる支援を実施。 【金剛地区再生室】 【UR都市機構】 ○ 富田林市金剛地区の新たな拠点施設整備補助金交付要綱の制定、及び交付。地区内の空家等を新たに拠点施設として活用し、地区の魅力向上に資する取組を進める団体に対し、拠点施設の初期改修・整備、備品の購入に係る費用の一部を補助する制度を創設。〔交付団体1者（一般社団法人わっく金剛）〕 ※3-2-① 【金剛地区再生室】
		空き店舗の暫定利用による生活サービス拠点づくりに向けた試行的な取り組み（チャレンジショップ、コミュニティカフェ等）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園&総合まちづくり部会において、中・長期的なまちづくり（施設等の再整備、公園活用、寺池公園の水辺が眺められる空間づくり等）について検討。 ※再掲3-3-②③ 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 「公共施設再配置計画」における各施設の機能統合や長寿命化等の具体的な実施計画となる「個別施設計画」の策定に向けた庁内調整。 ※再掲3-3-③ 【行政管理課】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-3-①②③ 【金剛地区再生室】
② 既存の文化・運動施設の再整備や使い方を検討する	文化・創造活動、生涯学習、健康増進等、住民の多様な活動ニーズに対応するため、老朽化した施設の再生に取り組むほか、必要に応じて既存施設の使い方の見直しに取り組みます。	住民参加により地域のニーズを把握することによる、施設の運営や老朽施設再生の検討	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校体育施設の活用促進。学校教育に支障のない範囲で、学校施設を地域に開放。〔金剛地区では、高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校で体育館・グラウンドを開放。葛城・金剛中学校で体育館を開放〕 【生涯学習課】 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②④、1-4-① 【生涯学習課】
3-2 生活サービス機能等の充実のため、空き家や空きスペースを有効活用する			
取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績
① 生活サービスや交流・文化活動の場として、空き家等を有効活用する	増加傾向にある空き家については、新たな居住者を呼び込むための受け皿として活用するとともに、戸建住宅地における身近な生活サービスや交流・文化活動の場の充実のため、有効活用を進めます。	空き家を貸したい家主と使いたい住民・地域団体等のニーズのマッチング	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空家バンクの運用。〔H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者16者、登録物件2件〕 ※再掲2-1-②、2-2-② 【住宅政策課】 ○ 富田林市金剛地区の新たな拠点施設整備補助金交付要綱の制定、及び交付。地区内の空家等を新たに拠点施設として活用し、地区の魅力向上に資する取組を進める団体に対し、拠点施設の初期改修・整備、備品の購入に係る費用の一部を補助する制度を創設。〔交付団体1者（一般社団法人わっく金剛）〕 ※3-1-① 【金剛地区再生室】
		空き家所有者向けのセミナー等での事例紹介や基礎知識等の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校体育施設の活用促進。学校教育に支障のない範囲で、学校施設を地域に開放。〔金剛地区では、高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校で体育館・グラウンドを開放。葛城・金剛中学校で体育館を開放〕 【生涯学習課】 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②④、1-4-① 【生涯学習課】
② 地域活動等の場として、学校施設や地区内の空きスペースを有効活用する	これまで、町会（自治会）等の集会所や学童クラブ等に活用されてきた学校の施設を引き続き貴重な地域活動の場として充実させるとともに、地区内の空きスペースについては、地域活動や生活サービスの場としての活用を進めます。	運動場等の地域開放の充実、住民への情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校体育施設の活用促進。学校教育に支障のない範囲で、学校施設を地域に開放。〔金剛地区では、高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校で体育館・グラウンドを開放。葛城・金剛中学校で体育館を開放〕 【生涯学習課】 ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②④、1-4-① 【生涯学習課】
		空き地での移動販売などの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放課後子ども教室の実施。市内16小学校で実施しているが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。ただし、5小学校（金剛地区では寺池台小）において学生ボランティアによる学習支援を行った。 ※再掲1-1-②、1-3-②④、1-4-① 【生涯学習課】
3-3 “熱える”“楽しめる”“使いこなせる”広場や通りに再生する			
取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績
① 「ふれあい大通り」を多彩な活動の場となる“まちの顔”として育む	金剛駅前から金剛中央公園間の「ふれあい大通り」は、“まちの顔”としての美しさ、風格を保つとともに、通り沿いは、豊かな時が過ぎて交流が生まれる広場や施設がつながる通りとし、人々の「煌き」と「閑静な趣」を持った、金剛地区を象徴する空間に育てます。沿道の施設や住宅において再整備を行う場合には、通りの美しさ、風格、にぎわいや出会いの創出を実現します。	まちの顔にふさわしいにぎわい、出会いを創出するため、沿道の公園、各種施設等でのイベントの開催等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金剛マルシェ～地場やさい市～の定期開催。（毎月第4土曜日、午後） ※再掲1-2-①②、1-4-②、4-1-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛銀座商店街にてペットボトルツリーを作成。（R2.11.21、参加者8人） ※再掲4-1-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛ハル★WinterLand・親子ふれあい祭り（R2年度は中止）への協力。〔清掃活動、出店等〕 ※再掲3-3-③、4-1-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ■ 金剛ハル★WinterLandの開催。〔R2.11.22金剛中央公園で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テイクアウト限定の飲食イベントとして開催。来場者約1,600人〕 ※再掲3-3-③、4-1-③ 【金剛にぎわい創出実行委員会】 ■ 親子ふれあい祭りの開催。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-1-①、4-1-③ 【金剛銀座街商店会】 ○ 老朽化舗装の改修工事を実施。（金剛地区では、4路線で実施） ※再掲3-3-④ 【道路交通課】 ○ 街路樹の剪定、薬剤散布、落葉の清掃などを実施。（金剛地区では、10路線で実施） ※再掲3-3-④ 【道路交通課】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-1-②、3-3-②③ 【金剛地区再生室】 ○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-③、4-1-③ 【商工観光課】
		通りの美化や緑化への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園&総合まちづくり部会において、中・長期的なまちづくり（施設等の再整備、公園活用、寺池公園の水辺が眺められる空間づくり等）について検討。 ※再掲3-1-②、3-3-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-1-②、3-3-①③ 【金剛地区再生室】
② 寺池公園を水辺と緑の楽しめる公園に住民参加で再生する	地域の象徴的な存在のひとつである寺ケ池をいかし、身近なレクリエーションの場として、水辺と緑を楽しめる公園に再生します。再生にあたっては、地域に未永く愛されるため住民参加での再生や維持管理を進めます。	住民参加による再生チームの組成、活動拠点の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園&総合まちづくり部会において、中・長期的なまちづくり（施設等の再整備、公園活用、寺池公園の水辺が眺められる空間づくり等）について検討。 ※再掲3-1-②、3-3-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-1-②、3-3-①③ 【金剛地区再生室】
		住民参加による緑地再生への取り組み、維持管理や参加型プログラムの運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園&総合まちづくり部会において、中・長期的なまちづくり（施設等の再整備、公園活用、寺池公園の水辺が眺められる空間づくり等）について検討。 ※再掲3-1-②、3-3-② 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛ハル★WinterLand・親子ふれあい祭り（R2年度は中止）への協力。〔清掃活動、出店等〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ■ 金剛ハル★WinterLandの開催。〔R2.11.22金剛中央公園で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テイクアウト限定の飲食イベントとして開催。来場者約1,600人〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛にぎわい創出実行委員会】 ○ 「公共施設再配置計画」における各施設の機能統合や長寿命化等の具体的な実施計画となる「個別施設計画」の策定に向けた庁内調整。 ※再掲3-1-② 【行政管理課】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-1-②、3-3-①② 【金剛地区再生室】 ○ 公園内でのイベント等開催に対して公園使用を許可。（金剛地区では計3か所、9件許可） ※再掲3-3-④ 【みどり環境課】 ○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【商工観光課】
③ 金剛中央公園をイベントや住民参加プログラムが行われる交流拠点として育む	金剛中央公園は、「金剛ハル★WinterLand」等をはじめ、屋外イベントや住民参加プログラムが行われる地域の屋外型交流拠点とします。耐震性に課題のある青少年スポーツホールのあり方の検討とあわせて、多世代が交流する拠点としての機能強化を図ります。	「金剛ハル★WinterLand」等をはじめとした屋外イベントや住民参加型プログラムの企画・運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園&総合まちづくり部会において、中・長期的なまちづくり（施設等の再整備、公園活用、寺池公園の水辺が眺められる空間づくり等）について検討。 ※再掲3-1-②、3-3-② 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛ハル★WinterLand・親子ふれあい祭り（R2年度は中止）への協力。〔清掃活動、出店等〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ■ 金剛ハル★WinterLandの開催。〔R2.11.22金剛中央公園で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テイクアウト限定の飲食イベントとして開催。来場者約1,600人〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛にぎわい創出実行委員会】 ○ 「公共施設再配置計画」における各施設の機能統合や長寿命化等の具体的な実施計画となる「個別施設計画」の策定に向けた庁内調整。 ※再掲3-1-② 【行政管理課】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-1-②、3-3-①② 【金剛地区再生室】 ○ 公園内でのイベント等開催に対して公園使用を許可。（金剛地区では計3か所、9件許可） ※再掲3-3-④ 【みどり環境課】 ○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【商工観光課】
		青少年スポーツホールを含めた、交流拠点としてのあり方検討	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園&総合まちづくり部会において、中・長期的なまちづくり（施設等の再整備、公園活用、寺池公園の水辺が眺められる空間づくり等）について検討。 ※再掲3-1-②、3-3-② 【金剛地区まちづくり会議】 ○ 金剛ハル★WinterLand・親子ふれあい祭り（R2年度は中止）への協力。〔清掃活動、出店等〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛地区まちづくり会議】 ■ 金剛ハル★WinterLandの開催。〔R2.11.22金剛中央公園で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テイクアウト限定の飲食イベントとして開催。来場者約1,600人〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【金剛にぎわい創出実行委員会】 ○ 「公共施設再配置計画」における各施設の機能統合や長寿命化等の具体的な実施計画となる「個別施設計画」の策定に向けた庁内調整。 ※再掲3-1-② 【行政管理課】 ○ 金剛地区の施設等再整備のあり方検討調査。金剛中央公園、金剛銀座街商店街（公設市場 ビュア金剛跡）、南海金剛駅周辺（久野喜台1号公園）、寺池公園を対象として、施設等の再整備のあり方にかかる基礎調査を実施。 ※再掲3-1-②、3-3-①② 【金剛地区再生室】 ○ 公園内でのイベント等開催に対して公園使用を許可。（金剛地区では計3か所、9件許可） ※再掲3-3-④ 【みどり環境課】 ○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【商工観光課】
		住民主体のマネジメント組織等、管理運営のあり方検討（将来的に、地域の交流拠点としての定着状況を踏まえて取り組み）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園内でのイベント等開催に対して公園使用を許可。（金剛地区では計3か所、9件許可） ※再掲3-3-④ 【みどり環境課】 ○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-①、4-1-③ 【商工観光課】

④ 地区内の通りや公園を、愛着の持てる場として再生に取り組む	ふれあい大通り以外の通りや、金剛中央公園と寺池公園以外の公園においても、にぎわいつくり、快適性の向上や愛着の醸成に向けて取り組みます。	歩道空間や広場、公園、施設を活用したイベントの開催等	■ 地区内（伏山台小学校区）の公園等でパラソルカフェの開催。	【伏山台小学校区福祉委員会】
		愛着の醸成につながる、通りの愛称の公募	■ 公園愛護会による、公園の清掃をはじめとする諸活動。（金剛地区内には8団体あり）	【各公園愛護会】
		街路樹等の保全・植替え、沿道ののり面の美化・緑化、ユニバーサルデザイン化への取り組み	■ 寺池公園周辺における、さくら祭りの開催。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕	【金剛団地自治会、寺池台一丁目会、寺池台五丁目自治会ボランティア倶楽部】
		住民主体による身近な公園の管理・運営	○ 「SDGs未来都市計画（R2年8月策定）」において、地区内外の資源（地区内の公園等）を結ぶウェルネストレイル事業とともに、事業効果としてのニュータウン活性化を明記。 ○ 老朽化舗装の改修工事を実施。（金剛地区では、4路線で実施） ※再掲3-3-① ○ 街路樹の剪定、薬剤散布、落葉の清掃などを実施。（金剛地区では、10路線で実施） ※再掲3-3-① ○ 公園・緑地の維持管理として、樹木の剪定、除草、公園・緑地内の清掃、遊具・施設の点検を実施。（除草：公園年4回、緑地年3回（金剛地区では、寺池台1-2号遊園以外の公園・緑地で実施）、遊具点検：日常点検と年1回の専門業者点検（金剛地区では、久野喜台1号公園、高辺台2号公園、寺池台1号公園、高辺台1・2号緑地以外の公園で実施）） ○ 公園愛護会への報償金（年1万円）補助、掃除用具の支給。（金剛地区では8団体に補助） ○ 公園内でのイベント等開催に対して公園使用を許可。（金剛地区では計3か所、9件許可） ※再掲3-3-③	【政策推進課】 【道路交通課】 【道路交通課】 【みどり環境課】 【みどり環境課】 【みどり環境課】

4 まちを運営する「仕組み」の構築

4-1 住民等が主体となってまちを運営する「仕組み」をつくる

取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績	
① 再生・活性化の取り組みの主体となる組織をつくる	この指針で示した取り組みを企画・実行あるいは調整するとともに、地域団体等の枠を越えた情報・意見交換の場となる組織を設立します。	「（仮称）金剛地区まちづくり会議」の設立	○ 金剛地区まちづくり会議の活動を継続。〔R2年度は、全体会を6回開催（第1回R2.6.27、第2回R2.8.29、第3回R2.11.14、第4回R2.12.11、第5回R3.2.6、第6回R3.3.20）〕	【金剛地区まちづくり会議】
		再生・活性化を先導する取り組み（リーディングプロジェクト）の企画・実行	○ 金剛地区まちづくり会議において、居場所づくり、イベント企画、公園&総合まちづくり、防災活動等、情報発信等、テーマに沿った取り組みを推進。	【金剛地区まちづくり会議】
		再生・活性化の取り組みにおいてリーダーとなる担い手を育てるための育成プログラムや専門的支援等	○ 地区内に誰でも集える常設の居場所づくりを行うため、拠点づくりP〕有志により「一般社団法人わくく」を設立。〔令和元年度〕	【金剛地区まちづくり会議】
			○ 住民活動災害保障保険。住民団体による住民活動中に事故が発生した場合の保険。無報酬で行うボランティア活動や、地域での社会奉仕活動が対象となる。〔R2年度加入団体数；市全体で94団体〕 ○ 校区担当職員事業。市内16小学校区で開催されている校区交流会議に市職員が校区担当職員として参加（各2名）し、地域と行政のパイプ役を担う。〔R2年度の開催状況、高辺台小0回、久野喜台小0回、寺池台小0回、伏山台小1回〕 ○ 金剛地区再生指針推進協議会の開催。〔R2年度2回開催（第1回R2.10.9、第2回R3.3.29）〕 ○ 金剛地区まちづくり会議の運営支援。コンサルタントの派遣等により、会議の開催、取組等の企画・実践等を包括的に支援。	【人権・市民協働課】 【増進型地域福祉課】 【金剛地区再生室】 【金剛地区再生室】
② まちづくりの中心拠点となる場所を確保する	「（仮称）金剛地区まちづくり会議」の活動をはじめとする地区内の活動を支えるネットワーク拠点となり、また、まちづくりに関するさまざまな情報の発信拠点、さまざまな活動ができるスペースを、まちづくりの中心拠点として確保します。	既往施設の再生にあわせた場所の確保等	○ 集会所整備補助制度により、町会・自治会等が行う、集会所の設置、改修、備品購入等に対し補助金を交付。〔R2年度は、市全体で12件補助。金剛地区では実績なし〕	【人権・市民協働課】
			○ 市民公益活動支援センター（小金台二丁目）の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。〔金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。R2年度施設利用件数8件〕 ※再掲1-3-④	【人権・市民協働課】
③ 地区活性化のきっかけとなる祭りやイベントに取り組む	住民や地域団体、事業者が主催者やホストとして参加する祭りやイベントを行い、地区の再生・活性化の取り組みへの参加のきっかけとします。	「金剛ハル☆WinterLand」等のイベントの実施。住民等のホストとしての参加促進	○ 軽トラマルシェの定期開催。（毎月第4土曜日、午後） ※再掲1-2-①②、1-4-②、3-3-① ○ 金剛銀座商店街にてペットボトルツリーを作成。（R2.11.21、参加者8人） ※再掲3-3-① ○ 金剛ハル☆WinterLand・親子ふれあい祭り（R2年度は中止）への協力。〔清掃活動、出店等〕 ※再掲3-3-①③ ■ 金剛ハル☆WinterLandの開催。（R2.11.22金剛中央公園で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テイクアウト限定の飲食イベントとして開催。来場者約1,600人） ※再掲3-3-①③	【金剛地区まちづくり会議】 【金剛地区まちづくり会議】 【金剛地区まちづくり会議】 【金剛にぎわい創出実行委員会】
		公園再生等、住民参加型の取り組み推進	■ 親子ふれあい祭りの開催。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-1-①、3-3-① ○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。〔R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止〕 ※再掲3-3-①、3-3-③	【金剛銀座街商店会】 【商工観光課】
			○ ニュースレター「にぎわい金剛」の発行。〔第7号；R3年2月発行〕 ※再掲1-3-① ○ SNS（Facebook）による、金剛地区活性化に向けた取組の情報発信。 ※再掲1-3-① ○ ひとつパネル展示。開催期間2/21～4/28。まちづくり会議の活動内容を紹介するポスターを、開催期間中にエコール・ロゼ等の各施設へ展示。 ○ 市広報誌、ウェブサイト、各種SNS（LINE公式アカウント、facebook、Twitter）における、各種イベント等の情報発信。 ○ 市公式WEBサイト[移住応援ポータルサイト、定住促進ポータルサイト、富田林きらめきミュージアム]を運営し、本市の魅力や情報を発信。〔R2年度アクセス数は、それぞれ13,578、11,933、30,595〕 ※再掲2-2-① ○ エコール・ロゼ（金剛東）にて、本市の情報発信をする「とんかつランド」を運営。 ○ 子育て応援サイト「TonTon」の運用し、子育てに関する機関の紹介や、地域の子育て支援情報を発信。	【金剛地区まちづくり会議】 【金剛地区まちづくり会議】 【金剛地区まちづくり会議】 【都市魅力課】 【都市魅力課】 【都市魅力課】 【こども未来室】
④ 地域活動や地区の魅力等の情報の共有化と地区外への発信に取り組む	地域で取り組まれているさまざまな活動やサービス、地区の魅力等の情報を、的確に住民に情報提供する取り組みを進め、地区内で共有します。また、地区外に向けた魅力の発信、PRを進めます。	地域主体のきめ細やかな情報の収集と共有		
		地区外への魅力を発信する広報活動、PR活動		

4-2 時代の変化にあわせて、まちづくりのルールを考える

取り組み	方向性	例示	令和2年度 実績	
① 景観の保全・魅力化や多機能なまちへの転換に対応できる法・制度を地域で検討する	成熟した景観を守り育てるために、今後、景観の保全や住宅・施設の改修・建て替え等に関するルールづくり等が必要となった場合には、住民主体で検討を進めます。また、土地利用等に関しても、生活サービス機能の状況等を踏まえ、必要に応じて法・制度等の見直しに向けた検討を行います。	ルールづくりの検討体制の構築や、専門家派遣等の支援等による地域主体の検討	○ 大阪府建築協定地区連絡協議会による会報誌である「まちなみ通信」を配付。	【都市計画課】
			○ 建築協定勉強会の開催。金剛地区では、寺池台二丁目9及び23街区建築協定が対象。〔R2.8.3、市役所にて開催。参加7団体（うち金剛地区0団体）〕	【都市計画課】